

目 次

I. 総合研究報告	
がん患者の療養生活の最終段階における体系的な苦痛緩和法の構築に関する研究	
里見 絵理子	1
(資料1) がん疼痛の体系的治療(アルゴリズム)	
(資料2) がん疼痛の体系的治療(アルゴリズム) オピオイド注の使い方	
(資料3) 呼吸困難_体系的治療 (アルゴリズム)	
(資料4) 過活動せん妄_体系的治療 (アルゴリズム)	
(資料5) 難治性がん疼痛治療_専門医対象質問紙調査_質問紙票	
(資料6) 難治性がん疼痛治療_専門医対象質問紙調査_結果	
(資料7) 難治性がん疼痛治療_施設対象質問紙調査_質問紙票	
(資料8) 難治性がん疼痛治療_施設対象質問紙調査_結果	
(資料9) 進行がん患者苦痛緩和のための医療者セミナーフライヤー	
(資料10) 進行がん患者の苦痛緩和のための医療者セミナー講演資料	
(資料11) 進行がん患者の苦痛緩和のための医療者向け情報提供ウェブサイト	
II. 研究成果の刊行に関する一覧表	